

## 平成24年度

### 「環境への取組について」（地球温暖化への取組）

総務部長 遠藤幹夫

#### ○部の環境への取組

##### 1. 環境へ配慮について(地球温暖化対策への取組)

- ・省資源、省エネルギーへの取組を推進します。
- ・離席・退庁時のOA機器（コピー機・パソコン）や照明の節電を徹底します。
- ・両面印刷・集約印刷を徹底するとともにプロジェクター等の活用により紙使用量の削減に努めます。
- ・CO<sub>2</sub>削減に向けて（財）省エネルギーセンターの「無料省エネルギー診断」の採択を受けて、生涯学習センター、地域福祉センターの省エネルギー診断を実施します。
- ・市役所本庁舎、図書館・博物館と5つの福社会館を一括したデザインビルド型のESCO（省エネルギーに関する包括的なサービス）事業により、空調設備・電気設備等の更新工事を実施し、環境負荷の低減を図ります。
- ・節電施策でのノウハウを活用し、新たなファシリティーマネジメント施策として電気・上下水道・ガスを対象に「省エネ推進プロジェクト」を立ち上げ、光熱水費を削減するとともに、環境負荷の低減を目指しています。特に電気使用量については、デマンド監視装置を活用し、逐一使用量を監視することにより効率的な節電を行います。
- ・職員は、家庭でも「電気・ガス等の使用量の削減」や「エコバッグの利用」などエコライフに取り組みます。

#### ○各課の環境目標

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標
総務課	グリーン購入の推進
総務課	不要になった紙の再利用

人材育成課、財産活用課、 総務課	用紙使用量の削減
人材育成課、財産活用課	電気使用量の削減
財産管理課	廃棄物発生量の削減
財産管理課	公用車使用

### ○各課のペーパーレスへの取組（平成22年度比）

行政改革推進課が進める「流山市行政内部事務ペーパーレス化推進方策」では、平成22年7月から、各課のプリンター印刷枚数を把握し、用紙使用の削減につなげています。各課では毎年度、削減目標を設定し、平成26年度までに市役所全体で平成22年度比10%の用紙使用削減を目標としています。

課名	前期（4月～9月）（枚）	後期（10月～3月）（枚）	平成24年度使用量（枚）
<b>【削減目標（％）】</b>	削減率（％）		削減率（％）
総務課	31,716枚	23,195枚	54,911枚
<b>【削減目標：2％】</b>	-23.1%		-9.7%
人材育成課	38,144枚	52,292枚	90,436枚
<b>【削減目標：2％】</b>	-32.7%		-56.1%
財産活用課	42,041枚	39,026枚	81,067枚
<b>【削減目標：2％】</b>	0.9%		-5.8%

### ○部の環境への取組の評価（平成24年度末に記入）

総務部は、財産活用課所管で本庁舎、図書館、博物館、福祉会館をデザインビルド型のE S C O事業により電気・空調設備等の更新工事を実施し、環境負担の低減を図りました。

また、自動車を入れ替える場合は、支障のない限り小型化やハイブリッド車の導入を進めました。

ペーパーレスへの取組にあつては、各課とも削減目標を達成することは出来ませんでした。理由としては、以下のとおりです。

放射能除染業務委託の新規発生等及び地域主権改革一括法関連の議案審査による事務量の増加並びに会議等の増加に伴う資料等の増加により、プリント量が増大しました。今後は、資料の省力化を図っていきます。